

令和 7 年度 県立つくば特別支援学校 自己評価表

No. 1

目指す学校像	◆安全・安心できれいな学校 ◆一人一人の笑顔が輝く学校 ◆地域とともに歩む学校		
昨年度の成果と課題	重 点 項 目	重 点 目 標	達成状況
・資質・能力の三つの柱をふまえた授業改善、研修等の継続。 ・校内外の専門家による研修等を実施し、教員の専門性の向上を高める。 ・ICT 活用に関する研修を実施し、AI の有効活用を図る。 ・ヒヤリハット事例の共有、避難訓練等、状況に応じた避難方法の検討。 ・職員の人権意識の向上を図るため、コンプライアンス全体計画を確実に実行する。 ・いじめや体罰についての早期発見・対応、未然防止。 ・安全安心な教育環境・職場環境づくりのため改善できるものはすぐに対応していく。 ・年間在校等時間 360 時間以上 0 人の達成と、会議等時間 1 割程度の短縮。 ・進路に関する取り組みの情報発信と、保護者及び職員の意識の向上。 ・美術作品の出品展示の計画的実施。 ・児童生徒の学習や諸行事の様子を、ホームページで随時発信する。 ・P T A 活動の実施における工夫・改善。 ・関係機関等と連携を図りながら、地域の特別支援教育の発展に寄与する。(各種交流く、コミュニティスクール、センター的機能における地域連携体制構築事業や特別支援教育充実推進事業等)	1 資質・能力を踏まえた指導・支援の充実	① 主体的・対話的で深い学びへの授業改善 ② 生きる力を育む自立活動の充実 ③ ICT を活用した教育の推進	
	2 安全で安心な教育環境の整備	① 学校事故の未然防止とより安全な校内指導体制の検討 ② いじめや体罰を見逃さない学校環境の構築 ③ 教育環境・職場環境の改善(働き方改革の推進)	
	3 自立と社会参加をめざす教育の充実	① 児童生徒一人一人の将来を見据えたキャリア教育の推進 ② 関係機関と連携した進路指導の充実 ③ スポーツ・文化活動をととした教育活動の推進	
	4 家庭・地域との確かな連携	① 特別支援教育の地域連携体制の構築を促す情報発信 ② 主体的な P T A 活動の推進	

評価項目	具体的目標	具 体 的 方 策	重点目標との関連	評価	成果(○)、課題(●)及び次年度(学期)への改善策(◇)
学校経営 管理 教育計画	・安全で安心な教育環境の整備	・管理職、教務主任・部主事の校内巡視等の実施	2-①②③		
教職員の 育成及び 指導・監督	・人権意識の向上を図る。(言葉かけの意識変化)	・人権研修及びコンプライアンス研修の確実な実施、自己申告書への記入。	1-①②③ 3-①②③		
対外活動	・地域連携体制の充実	・地域連携体制構築等の会議等の実施による時の参加時の助言	3-①②③ 4-①②③		
コンプライ アンス確保	・コンプライアンス研修の実施	・コンプライアンス研修の実施(年 10 回)	2-①②③		
働き方 改革	・各種会議 1 割減	・各種会議内容の見直し。			
I C T 活用	・ICT 活用(情報セキュリティ)に関する研修の実施、A I 活用の回数調査。	・校務分掌部による研修の実施(年 6 回以上)。 ・A I 活用による業務削減の工夫。	1-①②③ 3-①②③		

※評価基準： A：十分達成できている B：達成できている C：概ね達成できている D：不十分である E：できていない